

対象事業	委員名	いただいたご意見について	対応状況
①補助金の要綱について	児玉委員	要綱に合致しないという理由により、申請に至らない案件があるとのことだが、年度途中でも要綱を変えるなどの柔軟な対応の検討を。	企業ニーズを的確にとらえた要綱の策定に努めるとともに、運用する中で明らかになったニーズ等について、翌年度以降の要綱の策定に活かし、対応していく。
②先進地視察について	松坂委員	他企業視察や先進地視察の実施に対する支援事業の検討を。	プロジェクト連携補助金にて、販路開拓や人材育成の課題に対応するために企業グループで実施する研究、研修等への旅費について支援を実施。
③補助金の交付決定までの期間について	児玉委員	申請から交付決定までに時間がかかりすぎている。スピーディーな対応をお願いしたい。	申請にあたっては申請者用のチェックリストやQ&A、記載例を設け、申請手順が明快となるよう様式を整備するとともに、申請資料（不備等のない）の提出後、1週間以内に交付決定を行う。

1.令和5年度第1回振興会議への対応について(2)

対象事業	委員名	指摘事項	対応状況
④人材育成について	福頼委員	(1) 経営管理にかかる研修など幅広く対応した内容を望む。	R6年度は引き続き幅広い研修を補助対象とし、支援を実施。R7年度は専門性の高い研修への手厚い支援の充実を要望する声も踏まえ、方向性を検討していく。
	湯野川委員	(2) 人材が少なくなる中で、雇用中の人材のリスクリングによる育成や経営管理など、包括的な研修への支援を。	
⑤人材確保について	田中委員	(1) 新卒採用を狙った小規模企業者のための採用説明会のようなものを対象事業にできないか。	・人材採用のための研修等も人材育成補助金の対象としており、R6年度も同様に支援を実施。(まつえ産業支援センター) ・高校での地元企業ガイダンスへの参加の働き掛けや、人材不足が懸念されている業種を対象とした企業ガイダンスの開催について今後ハローワークへの働き掛けを実施。(定住企業立地推進課)
	松坂委員	(3) 健康経営にかかる費用等についても補助対象として見ていただきたい。	日常業務の中で生じる職業病などの防止や改善など、根本的な解決につながる健康経営等にかかる費用は人材育成補助金で対応。

1.令和 5 年度第 1 回振興会議への対応について(3)

対象事業	委員名	指摘事項	対応状況
⑥事業承継について	天崎委員	(1) 後継者不足により廃業を選択する道は避けたい。第三者承継という道もあることを周知してほしい。	・企業訪問時の情報提供や「MATSUE起業エコシステム」の取組みの中で事業承継イベントを開催（R5年度は7月・11月）し、周知を図る。
	竹下委員	(2) 廃業件数が増えている中、経営上の困りごとなどを抱える企業があれば早めに情報提供をお願いしたい。	・アンケート（次期AP改訂）で、事業承継センターへの引継ぎ希望の有無を確認するとともに、関係機関との連携を密に行っていく。
⑦BMについて	天崎委員	小規模事業者の、小ロットの事業者にとってはハードルが高いのでは。そういった事業者を集約してバイヤーに紹介できるとよい。	引き続き、ものづくり.netの特集記事等への掲載を通して、企業の魅力を発信するとともに、随時受けた相談について、必要に応じて支援機関への連携を図り、支援を実施。
⑧省エネ対策補助金について	金崎委員	電気代高騰の影響を多大に受けている。引き続き支援策を。	令和 6 年度において当初予算化（50,093千円）し、継続して支援の実施を現在議会にて審議中。